

平成29年度(第3回)認定  
免許状更新講習一覧(選択領域)「受講者が任意に選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称                                     | 講習の概要  | 担当講師  | 講習の開催地  | 時間数  | 講習の期間                     | 対象職種               | 主な受講対象者           | 受講料     | 受講人数 | 受講者募集期間                   | 認定番号                  | 電話番号         | URL   |
|------|---|--|---|---------|------|---------------------------|--------------------|-------------------|---------|------|---------------------------|-----------------------|--------------|---|
| 星槎大学 | 【選択】「生きる力」に不可欠なリテラシー教育をデザインする             | 21世紀を生きる子どもたちに必要な「健康、科学、メディア、政治、経済」リテラシー(読解力・活用力)を育成できる教員の資質・能力の向上を目指す。具体的には、健康(保健、食育)に詳しい元WHO職員をはじめ、科学、メディア、政治、経済の専門家が講義を担当する。この講義をもとに、アクティブラーニングの手法を用い、いかに「生きる力」を育成すべき資質・能力を育てるかを受講者自身が構想し、授業・指導計画を立案する。                         | 天野 一哉(共生科学部教授)<br>坪内 俊憲(共生科学部教授)<br>山脇 直司(共生科学部学部長) | 福島県相馬市  | 18時間 | 平成29年7月26日～<br>平成29年7月28日 | 教諭<br>養護教諭<br>栄養教諭 | 全教員               | 19,000円 | 50人  | 平成29年4月16日～<br>平成29年6月1日  | 平29-30261-<br>505898号 | 045-972-3296 | <a href="http://seisa.ac.jp">http://seisa.ac.jp</a> |
| 星槎大学 | 【選択】「学び続ける教員像」と教員の能力開発                    | 中教審審申「教職生活の全体を通じた教員の資質能力の総合的な向上方策について」では、これからの学校教育を支える教員として、「学び続ける教員像」を掲げている。本講義では以下のポイントを押さえながら、教員が義務ではなく自発的に学び合う能力開発上の工夫について、理論と実践の両面から検討を行う①「学び続ける教員像」とは②教科・教職の専門知識と実践指導力の向上とは③教育実践のリフレクション(省察)とは④実際にリフレクションを行う。                | 三輪 建二(日本教育大学院大学学校教育研究科 教授)                          | 神奈川県横浜  | 6時間  | 平成29年8月2日                 | 教諭<br>養護教諭<br>栄養教諭 | 全教員               | 7,000円  | 120人 | 平成29年4月16日～<br>平成29年6月2日  | 平29-30261-<br>505899号 | 045-972-3296 | <a href="http://seisa.ac.jp">http://seisa.ac.jp</a> |
| 星槎大学 | 【選択】協同学習の実践と評価                            | アクティブラーニングの実践が教育現場に求められている。知識基盤社会の時代を背景に、協力的な問題解決能力とICT活用能力が問われている。本講習ではアクティブラーニング型の授業である協同学習(ジグソー法)の体験を通じて協同学習の実践について検討する。また、協力的な学びを如何に評価すべきかについて、学習プロセスの形成的評価を体験し検討する。本講習を通じて、「今後の社会で子供たちに求められる能力の育成」について先生方に考えていただく機会となることを目指す。 | 山田 雅之(日本教育大学院大学准教授)                                 | 神奈川県横浜  | 6時間  | 平成29年7月31日                | 教諭<br>養護教諭<br>栄養教諭 | 全教員               | 7,000円  | 120人 | 平成29年4月16日～<br>平成29年5月15日 | 平29-30261-<br>505900号 | 045-972-3296 | <a href="http://seisa.ac.jp">http://seisa.ac.jp</a> |
| 星槎大学 | 【選択】協同学習の実践と評価                            | アクティブラーニングの実践が教育現場に求められている。知識基盤社会の時代を背景に、協力的な問題解決能力とICT活用能力が問われている。本講習ではアクティブラーニング型の授業である協同学習(ジグソー法)の体験を通じて協同学習の実践について検討する。また、協力的な学びを如何に評価すべきかについて、学習プロセスの形成的評価を体験し検討する。本講習を通じて、「今後の社会で子供たちに求められる能力の育成」について先生方に考えていただく機会となることを目指す。 | 山田 雅之(日本教育大学院大学准教授)                                 | 神奈川県横浜  | 6時間  | 平成29年8月9日                 | 教諭<br>養護教諭<br>栄養教諭 | 全教員               | 7,000円  | 120人 | 平成29年4月16日～<br>平成29年6月1日  | 平29-30261-<br>505901号 | 045-972-3296 | <a href="http://seisa.ac.jp">http://seisa.ac.jp</a> |
| 星槎大学 | 【選択】ポジティブな視点から取り組む生徒指導:アメリカのスクールワイドPBSに学ぶ | 本講座では、児童生徒の問題行動を客観的に分析する方法としての、心理学の一分野としての「応用行動分析学(ABA)」の理論を学び、さらにABAに基づく、生徒指導システムとして特に適切な行動にも焦点を当てる「スクールワイドPBS(ポジティブな行動支援)」の概要を理解し、自校の生徒指導システムの検証を行うことを狙いとしている。   | 三田地(今井) 真美(星槎大学共生科学部教授)                             | 神奈川県横浜  | 6時間  | 平成29年8月1日                 | 教諭<br>養護教諭<br>栄養教諭 | 全教員               | 7,000円  | 120人 | 平成29年4月16日～<br>平成29年6月1日  | 平29-30261-<br>505902号 | 045-972-3296 | <a href="http://seisa.ac.jp">http://seisa.ac.jp</a> |
| 星槎大学 | 【選択】ポジティブな視点から取り組む生徒指導:アメリカのスクールワイドPBSに学ぶ | 本講座では、児童生徒の問題行動を客観的に分析する方法としての、心理学の一分野としての「応用行動分析学(ABA)」の理論を学び、さらにABAに基づく、生徒指導システムとして特に適切な行動にも焦点を当てる「スクールワイドPBS(ポジティブな行動支援)」の概要を理解し、自校の生徒指導システムの検証を行うことを狙いとしている。   | 三田地(今井) 真美(星槎大学共生科学部教授)                             | 神奈川県横浜  | 6時間  | 平成29年8月7日                 | 教諭<br>養護教諭<br>栄養教諭 | 全教員               | 7,000円  | 120人 | 平成29年4月16日～<br>平成29年6月1日  | 平29-30261-<br>505903号 | 045-972-3296 | <a href="http://seisa.ac.jp">http://seisa.ac.jp</a> |
| 星槎大学 | 【選択】学校現場で役立つ保健医療                          | 複雑化・多様化している学校現場の諸課題には、子どもたちの健康の保持増進や、障がいや病気を有する子どもへの特別な配慮も含まれる。最前線で教員が実践的指導力を発揮する上で、保健医療の知識は教育学や心理学とともに重要な位置を占める。そこで本講習では、子どもたちの健康問題へのより一層の気づきのきっかけとなる、現場で役立つ保健医療について講義する。   | 佐藤 智彦(共生科学部教授)<br>児玉 有子(共生科学部准教授)                   | 神奈川県藤沢  | 18時間 | 平成29年8月8日～<br>平成29年8月10日  | 教諭<br>養護教諭<br>栄養教諭 | 全教員               | 19,000円 | 120人 | 平成29年4月16日～<br>平成29年6月8日  | 平29-30261-<br>505904号 | 045-972-3296 | <a href="http://seisa.ac.jp">http://seisa.ac.jp</a> |
| 星槎大学 | 【選択】生涯学習の視点からみた学校教育                       | 生涯学習は、一般に学校教育以降の教育・学習と考えられ、児童や学校教育とは無関係と思われるが、実は、児童や学校教育を含み、また「学び続ける教員像」の提案のように、教員研修とも深く関わっています。中央教育審議会答申などを読み、また自らの経験を語り合いながら、以下の4点について検討します。①「生涯学習の基礎を培う」子どもの教育、②保護者や地域住民の生涯学習と学校、③「学び続ける教員像」の構築、④学校を拠点とする循環型生涯学習とは。             | 三輪 建二(日本教育大学院大学学校教育研究科 教授)                          | 神奈川県横浜  | 6時間  | 平成29年8月8日                 | 教諭<br>養護教諭<br>栄養教諭 | 全教員               | 7,000円  | 120人 | 平成29年4月16日～<br>平成29年6月8日  | 平29-30261-<br>505905号 | 045-972-3296 | <a href="http://seisa.ac.jp">http://seisa.ac.jp</a> |
| 星槎大学 | 【選択】生涯学習の視点からみた学校教育                       | 生涯学習は、一般に学校教育以降の教育・学習と考えられ、児童や学校教育とは無関係と思われるが、実は、児童や学校教育を含み、また「学び続ける教員像」の提案のように、教員研修とも深く関わっています。中央教育審議会答申などを読み、また自らの経験を語り合いながら、以下の4点について検討します。①「生涯学習の基礎を培う」子どもの教育、②保護者や地域住民の生涯学習と学校、③「学び続ける教員像」の構築、④学校を拠点とする循環型生涯学習とは。             | 三輪 建二(日本教育大学院大学学校教育研究科 教授)                          | 神奈川県小田原 | 6時間  | 平成29年11月12日               | 教諭<br>養護教諭<br>栄養教諭 | 全教員               | 7,000円  | 78人  | 平成29年4月16日～<br>平成29年9月16日 | 平29-30261-<br>505906号 | 045-972-3296 | <a href="http://seisa.ac.jp">http://seisa.ac.jp</a> |
| 星槎大学 | 【選択】発達障害児への支援                             | 発達障害者支援法による「発達障害の定義」として、「自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害、その他これに類する脳機能の障害」と示されている。ここでは、発達障害に関する基本的な知識から最新事情とその障害を抱える子どもたち並びに彼らを支える家族への理解を深め、学校教育の場での支援について、望ましい方向を学ぶ。   | 寺山 千代子(共生科学部客員教授)                                   | 神奈川県小田原 | 6時間  | 平成29年11月19日               | 教諭<br>養護教諭         | 特別支援に関心のある教諭、養護教諭 | 7,000円  | 78人  | 平成29年4月16日～<br>平成29年9月19日 | 平29-30261-<br>505907号 | 045-972-3296 | <a href="http://seisa.ac.jp">http://seisa.ac.jp</a> |

平成29年度(第3回)認定  
免許状更新講習一覧(選択領域)「受講者が任意に選択して受講する領域」

| 開設者名 | 講習の名称                                       | 講習の概要   | 担当講師                              | 講習の開催地   | 時間数  | 講習の期間                   | 対象職種               | 主な受講対象者             | 受講料     | 受講人数 | 受講者募集期間                | 認定番号              | 電話番号         | URL   |
|------|---|---|-----------------------------------|----------|------|-------------------------|--------------------|---------------------|---------|------|------------------------|-------------------|--------------|---|
| 星槎大学 | 【選択】教員が本来の仕事に時間を有効に使うために～ワークライフバランスの手法を用いて～ | 教員の繁忙が問題視されて久しい。本講習ではワークライフバランスの手法を用い、教員本来の職務である直接「子どもと関る」時間や「授業研究」「授業準備」の時間を確保する勤務デザインを目指す。具体的にはワークライフバランスの論理および手法の講義とともに、各地での事例を紹介し、講習参加者自身が計画を立案する参加型で実施する。全ての教員を対象として、勤務のあり方を見つめ直し、これからの教員のあり方を問うものである事から、全教員を対象とする。                        | 天野 一哉(共生科学部教授)                    | 神奈川県小田原市 | 6時間  | 平成29年12月10日             | 教諭<br>養護教諭<br>栄養教諭 | 全教員                 | 7,000円  | 78人  | 平成29年4月16日～平成28年10月10日 | 平29-30261-505908号 | 045-972-3296 | <a href="http://seisa.ac.jp">http://seisa.ac.jp</a> |
| 星槎大学 | 【選択】発達障害がある子どもたちへの支援                        | 平成24年に文部科学省より発表された調査結果によると、知的発達に遅れはないものの学習面又は行動面で著しい困難を示すとされた児童生徒の割合は6.5%にのぼる。本講習では、こうした発達障害の児童生徒に対する心理教育アセスメントによる特性把握の方法や実際の指導方法について、具体例を挙げながら解説する。  | 岩澤 一美(共生科学部専任講師)                  | 神奈川県横須賀市 | 18時間 | 平成29年12月23日～平成29年12月25日 | 教諭<br>養護教諭         | 特別支援教育に興味のある教諭、養護教諭 | 19,000円 | 90人  | 平成29年4月16日～平成29年10月23日 | 平29-30261-505909号 | 045-972-3296 | <a href="http://seisa.ac.jp">http://seisa.ac.jp</a> |
| 星槎大学 | 【選択】発達障害などの特別なニーズに対応するインクルーシブ教育             | インクルーシブ教育とは、子どもを障害のあるなしに関わらず、一人ひとりの教育的なニーズに応じる教育をめざす教育システムである。特に発達障害があるとされる子どもは、認知発達の個人差が原因で困難を生じている。また、発達障害があると診断されていなくても、学習上の困難や、集団行動、清掃、給食などの生活場面、家庭においても身辺自立、食育などに合理的な配慮が必要な子どもたちもいる。本講習では、学校現場だけではなく、発達支援施設、保育所、医療などの専門家も加えながら、総合的な理解をめざす。 | 西永 堅(共生科学部准教授)<br>伊藤 一美(共生科学部准教授) | 鹿児島県大島郡  | 18時間 | 平成29年7月15日～平成29年7月17日   | 教諭<br>養護教諭<br>栄養教諭 | 全教員                 | 19,000円 | 15人  | 平成29年4月16日～平成29年5月15日  | 平29-30261-505897号 | 045-972-3296 | <a href="http://seisa.ac.jp">http://seisa.ac.jp</a> |